



平成27年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月29日 東

上場会社名 象印マホービン株式会社
 コード番号 7965
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所
 URL <http://www.zojirushi.co.jp>
 (氏名) 市川典男
 (氏名) 真田 修 (TEL) 06-6356-2368
 配当支払開始予定日 平成27年8月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第2四半期の連結業績 (平成26年11月21日～平成27年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第2四半期	49,117	13.5	6,651	57.1	7,091	54.8	4,557	77.5
26年11月期第2四半期	43,276	20.7	4,234	138.2	4,582	102.0	2,567	72.7

(注) 包括利益 27年11月期第2四半期 6,157百万円(116.0%) 26年11月期第2四半期 2,850百万円(△29.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第2四半期	67.44	—
26年11月期第2四半期	37.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第2四半期	81,003	58,162	70.9
26年11月期	75,367	52,563	68.8

(参考) 自己資本 27年11月期第2四半期 57,450百万円 26年11月期 51,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年11月期	—	8.00	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年11月期の連結業績予想 (平成26年11月21日～平成27年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	12.0	8,600	46.3	9,300	35.7	5,800	54.2	85.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年11月期2Q	72,600,000株	26年11月期	72,600,000株
27年11月期2Q	5,026,637株	26年11月期	5,021,367株
27年11月期2Q	67,576,147株	26年11月期2Q	67,584,928株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 所在地別業績	11
(2) 海外売上高	11
(3) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、積極的な経済政策や金融政策を背景に企業収益には改善が見られ、消費増税後の個人消費に弱さが残るものの、緩やかな回復傾向となり、外国人観光客の増加による消費の底上げも見られました。しかしながら、世界経済の減速が景気を押し下げるリスクとなるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境の中で、当社グループは、360°送風のオートスイングルーバーで部屋全体の空気を循環させながら衣類を乾燥させる衣類乾燥除湿機、まほうびん構造で高い保温・保冷力を発揮するステンスタンプラーなどの新製品を発売するとともに、既存商品の販売にも注力いたしました。

製品区分別の概況は次のとおりであります。

調理家電製品につきましては、国内においては、消費増税前の駆け込み需要の影響があった前年同期と比較して炊飯ジャーの市場全体の出荷数量が減少いたしました。しかしながら、当社におきましては少人数世帯の増加や昨年発売した極め羽釜シリーズの小容量タイプの新規投入効果もあり3合炊きの圧力IH炊飯ジャーが好調に推移いたしました。加えて、IH炊飯ジャーやマイコン炊飯ジャーの売上が前年実績を上回ったことや免税店向けの圧力IH炊飯ジャーやIH炊飯ジャーの販売も売上増加に寄与し、炊飯ジャー全体の売上が増加いたしました。電気ポットは省エネタイプのVE電気まほうびんを中心に売上が増加いたしました。電気調理器具ではホームベーカリーが市場の大幅な縮小による売上の減少、オーブントースターも販売競争激化などにより前年実績を下回り、昨年新規投入した圧力IHなべの売上への寄与はあったものの、電気調理器具全体としては売上が減少いたしました。海外においては、中国市場では炊飯ジャーキャンペーンなどの店頭イベントを積極的に展開し、圧力IH炊飯ジャーを中心に炊飯ジャーが好調に推移いたしました。台湾市場では炊飯ジャーの高級機種をはじめIH炊飯ジャーの売上が増加し、電気ポットも前年実績を上回りました。また、北米市場でもマイコン炊飯ジャーを中心に炊飯ジャーの売上が増加いたしました。その結果、調理家電製品の売上高は329億89百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

リビング製品につきましては、国内においては、市場全体の出荷数量増加などによりステンレスマグの売上が増加いたしました。また、ステンレスフードジャーは、市場の拡大傾向や需要喚起のためレシピ提案を強化したことなどにより前年実績を上回り、ステンレスマホービン全体の売上が増加いたしました。しかしながら、ガラスマホービンは市場の縮小傾向もあり、低調に推移いたしました。海外においては、中国、香港ではステンレスマグを中心にステンレスマホービンが全般的に好調に推移いたしました。また、台湾市場でも環境保護マーク取得モデルを中心にステンレスマグやステンレスフードジャーなどの売上が増加いたしました。その結果、リビング製品の売上高は129億26百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

生活家電製品につきましては、空気清浄機、加湿器ともに市場全体の出荷数量が減少したこともあり前年実績を下回りました。しかしながら、お客様に好評を得ているマットとホースを使わないふとん乾燥機が前年に引き続き売上を伸ばしました。その結果、生活家電製品の売上高は22億42百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

また、その他製品の売上高は、グループ会社である象印ラコルト株式会社による玄米保冷庫事業が好調に推移し、9億59百万円（前年同期比53.4%増）となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内においては訪日外国人のインバウンド消費の下支えなどもあり、消費税増税による駆け込み需要の影響があった前年同期を上回りました。また、海外においても中国、台湾を中心に海外市場での販売が好調に推移したことで為替の影響による円換算額の増加を含めて海外売上高が増加したことにより、491億17百万円（前年同期比13.5%増）となりました。利益につきましては、売上高の増加に加え、海外での販売好調に伴う海外売上高比率の上昇や国内における炊飯ジャー全体の採算の改善などによる売上総利益率の向上もあり、営業利益は66億51百万円（前年同期比57.1%増）となりました。経常利益につきましては、70億91百万円（前年同期比54.8%増）、四半期純利益は45億57百万円（前年同期比77.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が56億35百万円増加し、負債が36百万円増加しました。また、純資産は55億98百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は2.1ポイント増加し70.9%となりました。

総資産の増加56億35百万円は、流動資産の増加46億19百万円及び固定資産の増加10億15百万円によるものであります。

流動資産の増加46億19百万円の主なものは、現金及び預金の増加88億62百万円、受取手形及び売掛金の減少2億36百万円、商品及び製品の減少37億30百万円、繰延税金資産の減少2億75百万円であります。また、固定資産の増加10億15百万円の主なものは、投資有価証券の増加5億74百万円、投資その他の資産のその他の増加3億8百万円であります。

負債の増加36百万円は、流動負債の減少20億27百万円及び固定負債の増加20億64百万円によるものであります。

流動負債の減少20億27百万円の主なものは、支払手形及び買掛金の減少3億98百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少15億円、未払費用の減少3億8百万円、未払法人税等の増加4億67百万円、繰延税金負債の減少2億49百万円であります。また、固定負債の増加20億64百万円の主なものは、長期借入金の増加15億円、繰延税金負債の増加2億37百万円、退職給付に係る負債の増加3億19百万円であります。

純資産の増加55億98百万円の主なものは、四半期純利益の計上45億57百万円、剰余金の配当の支払4億5百万円、為替換算調整勘定の増加10億1百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績の状況をふまえ、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について、平成27年6月22日に下記のとおり修正を行っております。

なお、今回の業績予想で前提としております為替レートは、前回予想時と同様、1ドル=120円であります。

<通期連結業績予想>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	84,500 ^{百万円}	7,100 ^{百万円}	7,500 ^{百万円}	4,700 ^{百万円}	69.55 ^円
今回予想 (B)	86,000	8,600	9,300	5,800	85.83
増減額 (B-A)	1,500	1,500	1,800	1,100	—
増減率 (%)	1.8	21.1	24.0	23.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年11月期)	76,815	5,877	6,850	3,761	55.65

※なお、上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,936	25,798
受取手形及び売掛金	12,804	12,568
電子記録債権	713	1,025
有価証券	600	600
商品及び製品	16,170	12,440
仕掛品	187	123
原材料及び貯蔵品	1,388	1,336
繰延税金資産	1,233	957
その他	3,238	3,051
貸倒引当金	△31	△40
流動資産合計	53,242	57,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,632	15,729
減価償却累計額	△12,258	△12,369
建物及び構築物(純額)	3,374	3,360
機械装置及び運搬具	3,407	3,524
減価償却累計額	△2,975	△3,075
機械装置及び運搬具(純額)	431	448
工具、器具及び備品	5,823	6,119
減価償却累計額	△4,433	△4,684
工具、器具及び備品(純額)	1,389	1,435
土地	7,913	7,913
リース資産	28	24
減価償却累計額	△23	△22
リース資産(純額)	4	2
建設仮勘定	197	270
有形固定資産合計	13,311	13,430
無形固定資産		
のれん	21	18
ソフトウェア	699	649
その他	908	968
無形固定資産合計	1,629	1,635
投資その他の資産		
投資有価証券	6,677	7,252
繰延税金資産	43	49
その他	476	785
貸倒引当金	△13	△12
投資その他の資産合計	7,184	8,074
固定資産合計	22,124	23,140
資産合計	75,367	81,003

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年5月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,482	8,083
1年内返済予定の長期借入金	1,500	-
未払費用	5,115	4,806
未払法人税等	1,449	1,916
繰延税金負債	249	-
賞与引当金	1,191	1,001
製品保証引当金	249	264
その他	653	790
流動負債合計	18,891	16,864
固定負債		
長期借入金	1,500	3,000
繰延税金負債	246	483
退職給付に係る負債	1,861	2,180
その他	304	311
固定負債合計	3,911	5,976
負債合計	22,803	22,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,022	4,022
資本剰余金	4,163	4,163
利益剰余金	41,456	45,607
自己株式	△958	△964
株主資本合計	48,684	52,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,622	2,198
繰延ヘッジ損益	253	120
為替換算調整勘定	871	1,872
退職給付に係る調整累計額	400	428
その他の包括利益累計額合計	3,148	4,619
少数株主持分	730	712
純資産合計	52,563	58,162
負債純資産合計	75,367	81,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月21日 至平成26年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月21日 至平成27年5月20日)
売上高	43,276	49,117
売上原価	29,736	32,567
売上総利益	13,539	16,550
販売費及び一般管理費	9,304	9,898
営業利益	4,234	6,651
営業外収益		
受取利息	30	40
受取配当金	23	26
仕入割引	15	17
持分法による投資利益	267	391
受取ロイヤリティー	5	11
受取賃貸料	89	52
為替差益	180	91
その他	36	98
営業外収益合計	648	729
営業外費用		
支払利息	28	21
売上割引	232	231
その他	39	36
営業外費用合計	301	290
経常利益	4,582	7,091
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	7	2
減損損失	607	-
特別損失合計	615	2
税金等調整前四半期純利益	3,968	7,089
法人税、住民税及び事業税	1,300	2,251
法人税等調整額	23	223
法人税等合計	1,324	2,474
少数株主損益調整前四半期純利益	2,643	4,614
少数株主利益	75	57
四半期純利益	2,567	4,557

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月21日 至平成26年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月21日 至平成27年5月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,643	4,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	575
繰延ヘッジ損益	△67	△133
為替換算調整勘定	290	940
退職給付に係る調整額	8	27
持分法適用会社に対する持分相当額	23	132
その他の包括利益合計	206	1,542
四半期包括利益	2,850	6,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,752	6,027
少数株主に係る四半期包括利益	97	129

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月21日 至平成26年5月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月21日 至平成27年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,968	7,089
減価償却費	636	661
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	19	△196
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△137	66
製品保証引当金の増減額(△は減少)	16	15
受取利息及び受取配当金	△53	△67
支払利息	28	21
持分法による投資損益(△は益)	△267	△391
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	-
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	7	2
減損損失	607	-
売上債権の増減額(△は増加)	688	177
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,697	4,376
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,913	△709
未払費用の増減額(△は減少)	△607	△426
その他	712	△103
小計	8,422	10,521
利息及び配当金の受取額	382	427
利息の支払額	△29	△24
法人税等の支払額	△818	△1,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,957	9,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	-
定期預金の払戻による収入	27	907
有価証券の売却及び償還による収入	-	400
有形固定資産の取得による支出	△709	△610
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△585	△165
投資有価証券の取得による支出	△111	△11
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	-
その他	55	187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,323	706
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	1,500
長期借入金の返済による支出	-	△1,500
自己株式の取得による支出	△1	△5
配当金の支払額	△270	△405
少数株主への配当金の支払額	-	△147
その他	△23	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△295	△560
現金及び現金同等物に係る換算差額	124	554
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,463	9,820
現金及び現金同等物の期首残高	11,231	15,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,694	25,157

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年11月21日 至平成26年5月20日)

当社グループは、家庭用品等の製造、販売ならびに、これらの付随業務を営んでおりますが、家庭用品以外の事業の重要性が乏しいと考えられるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年11月21日 至平成27年5月20日)

当社グループは、家庭用品等の製造、販売ならびに、これらの付随業務を営んでおりますが、家庭用品以外の事業の重要性が乏しいと考えられるため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 所在地別実績

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月21日 至 平成26年5月20日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	その他	合計
売上高						
外部顧客への売上高	32,038	8,441	2,796	43,276	—	43,276
所在地間の内部売上高 又は振替高	4,496	2,989	0	7,486	(7,486)	—
計	36,535	11,431	2,796	50,762	(7,486)	43,276
営業利益	2,140	1,324	158	3,623	611	4,234

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年11月21日 至 平成27年5月20日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	その他	合計
売上高						
外部顧客への売上高	33,155	12,353	3,609	49,117	—	49,117
所在地間の内部売上高 又は振替高	6,515	3,559	0	10,074	(10,074)	—
計	39,670	15,912	3,609	59,192	(10,074)	49,117
営業利益	3,764	2,317	334	6,416	235	6,651

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月21日 至 平成26年5月20日)

	アジア	北米	欧州	中近東	その他	計
I 海外売上高(百万円)	8,865	2,738	45	223	64	11,937
II 連結売上高(百万円)						43,276
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.5	6.3	0.1	0.5	0.2	27.6

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年11月21日 至 平成27年5月20日)

	アジア	北米	欧州	中近東	その他	計
I 海外売上高(百万円)	12,835	3,578	50	215	65	16,746
II 連結売上高(百万円)						49,117
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.1	7.3	0.1	0.4	0.1	34.1

(3) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは、家庭用品等の製造、販売ならびに、これらの付随業務を営んでおりますが、家庭用品以外の事業の重要性が乏しいと考えられるため、セグメント別の生産実績及び販売実績の記載は行っておりません。

なお、生産実績及び販売実績を製品区分別に記載すると以下のとおりであります。

①生産実績

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月21日 至 平成26年5月20日)

製品区分	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
調理家電製品	17,935	4.8
リビング製品	5,705	33.2
生活家電製品	1,324	128.1
その他製品	184	61.8
合計	25,150	13.8

(注) 1. 金額は製造原価により表示しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年11月21日 至 平成27年5月20日)

製品区分	生産高 (百万円)	前年同期比 (%)
調理家電製品	19,533	8.9
リビング製品	6,728	17.9
生活家電製品	1,586	19.8
その他製品	58	△68.3
合計	27,906	11.0

(注) 1. 金額は製造原価により表示しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社グループは、原則として見込生産であります。

③販売実績

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年11月21日 至 平成26年5月20日)

製品区分	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
調理家電製品	30,578	14.1
リビング製品	10,094	32.6
生活家電製品	1,977	86.0
その他製品	625	68.7
合計	43,276	20.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年11月21日 至 平成27年5月20日)

製品区分	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
調理家電製品	32,989	7.9
リビング製品	12,926	28.0
生活家電製品	2,242	13.4
その他製品	959	53.4
合計	49,117	13.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。